

2010年9月8日

株式会社ワークスアプリケーションズ

---

## JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社、経営統合に伴う 新人事システム構築のために「COMPANY®」HRシリーズを採用 ～新人事制度への移管に際し、人事システムのTCO大幅削減を図る～

---

株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下 ワークス）は、JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社、（本社：神奈川県横浜市、代表取締役会長兼社長兼 CEO：河原 春郎、以下 JVC・ケンウッド・ホールディングス）より、「COMPANY® 人事・給与」「COMPANY® Web Service」「COMPANY® 就労・プロジェクト管理」を2010年1月26日に受注、約2ヶ月という短期導入期間を経て2010年4月より上記3製品が稼働いたしましたので、お知らせいたします。

### ●新人事システム検討の背景

JVC・ケンウッド・ホールディングスは2008年10月に日本ビクター株式会社と株式会社ケンウッドの経営統合にともない共同持株会社として発足しました。現在 JVC ケンウッドグループは上記2社を含む主要4社及びその関係会社で構成されています。この度、JVC ケンウッドグループでは経営統合に伴い IT コスト適正化施策が取られ、その一環として TCO を大幅に低減するための人事システム刷新が検討されました。選定を開始した2009年12月の時点で、2010年4月より新人事制度が導入されることが決まっており、新システムには IT コスト削減が可能であると同時に、制度変更にも迅速に対応可能な仕組みと運営組織体制が求められました。

### ●COMPANY®選定理由

選定に当たっては、以下の点を高く評価し、「COMPANY®」の採用が決定されました。

- ・ 2ヶ月で稼働するための明確なスケジュールと組織体制が提示された。
- ・ アドオン・カスタマイズといった追加開発を必要としない製品であるからこそ、追加費用の発生防止と期限内での短期導入が可能であった。

### ●COMPANY®導入効果

ワークスは、期限内に「COMPANY®」を稼働させるため、求められた要件に従って初期段階で必要な機能を明確に提示し、段階的な導入計画を策定いたしました。またそれを忠実に実行するため JVC ケンウッドグループでは十分な専任体制で導入に取り組んだため、わずか2ヶ月という導入期間を経て、当初の予定通り2010年4月から「COMPANY® 人事・給与」「COMPANY® Web Service」「COMPANY® 就労・プロジェクト管理」による新人事システムと、それを基盤とした新組織制度の運用が可能となりました。